

英国からの入国便の禁止措置

21日、ジャマイカ政府は、1月4日まで、英国からの全ての入国便を禁止しました。また、英国を経由してほかの港から入国する場合も、検疫法の規定に基づく全ての制限が適用されます。

関連の最新情報とともに感染予防にご留意ください。

12月22日

概要は以下のとおりです。

22日までに到着予定の3便については、最短48時間の施設検疫とPCR検査が課せられます。

検査の結果が陰性である乗客は、監視のためアームバンドを装着したうえで、14日間の自宅での検疫を完了することになります。陽性の乗客は、治癒するまで施設検疫となります。

英国便で到着する乗客の家族は、最短48時間の検疫後に出迎えることができます。家族は、出迎え時及び義務づけられた14日間の検疫中に症状が出る可能性があるため、感染が拡大しないよう、感染予防と管理対策に厳格に従うとともに

英国を経由してほかの国の空港から入国する者も検疫法の規定に基づく全ての制限が適用されます。

ジャマイカ国民は英国に渡航しないようにしてください。英国を含む海外渡航をする者は、ジャマイカ帰国時に規定された検疫、隔離が必要となります。